

8 環境活動の取組結果の評価

(実績は基準年比)

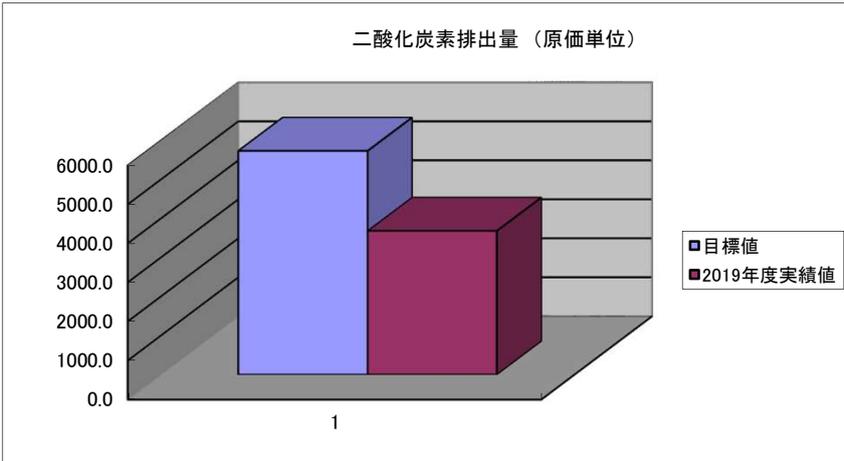
方針	取組項目 (単位)	2018年		取組の評価	
		(目標)	(実績)		
事業所及び建設現場内の整理・整頓・清潔・清掃に留意します。事業活動に於ける電力・ガソリン・軽油などの削減による二酸化炭素排出量の低減に努めます。	電力消費量の削減	削減率 (%)	-15%	-2%	工事の規模が大きい物件が多く、作業に必要な電力も受電設備を整えることにより、電力消費量や初期設備費用は膨らんだが、燃料を使用する発電機の使用を抑えることが出来た。このため、原価単位の二酸化炭素排出量は大きく削減出来た。また、降雪が無く、気温も暖かい冬だったため、除雪や養生に必要な燃料の消費が抑えられたことが大幅達成の原因と思われる。
		消費量 (KW)	32507	37525	
		C02排出量 (kg-CO ₂)	20804.7	24016.0	
	ガソリン消費量の削減	削減率 (%)	-15%	-17%	
		消費量 (L)	12315	12071.42	
		C02排出量 (kg-CO ₂)	28590.2	28025.7	
	軽油消費量の削減	削減率 (%)	-15%	-26%	
		消費量 (L)	27806	24360.96	
		C02排出量 (kg-CO ₂)	72973.0	63931.4	
	灯油消費量の削減	削減率 (%)	-15%	-69%	
		消費量 (L)	2196	793	
		C02排出量 (kg-CO ₂)	5472.2	1976.1	
	二酸化炭素排出量の削減 (原価単位)	削減率%	-15%	-45%	
		売上高【A】(百万円)	—	414	
C02総排出量【B】(kg-CO ₂)		265100.1	118105.4		
売上高当たりのC02総排出量 (kg/百万円)		5731.9	3679.4		
事業所及び建設現場から出る廃棄物を最小限にするため、分別を推進します。	分別及びリサイクルの推進	廃棄物のリサイクル率 (%)	100.0	100.0	廃材については、発注者と協議を行い、全て適正に処分しており、引き続き活動を継続していく。
建設機械等の自主点検整備を実施し、機械油等の漏出の低減を推進します。	油等の漏出の防止	油等漏洩件数 (件数以下/年)	2件以下	0件	各点検がしっかりと実施され、油の漏出等は無かった。
事業所内で使用する使用水量の削減により、総排水量の削減に努めます。	事業所利用水の節水	削減率%	-9%	-46%	目標は大きく達成している。特に冬季は気温も高めだったことも要因だと思う。
		水使用量 (L)	133.5	80.0	
省資源のために、グリーン購入を積極的に推進します。	再生資材等の環境配慮製品の情報を収集する	グリーン購入件数 (件数以上/年)	12件以上	12件	資材や使用機械等も環境配慮型を優先して選定しており、今後も継続していきたい。
環境活動の社会貢献を推進します。	環境に配慮した社会貢献の推進	社会貢献件数 (件数以上/年)	10件以上	12件	定期的にも実施される清掃活動に継続参加している。

※ 実績の比率は基準年度比。

化学物質の使用はありませんでした。

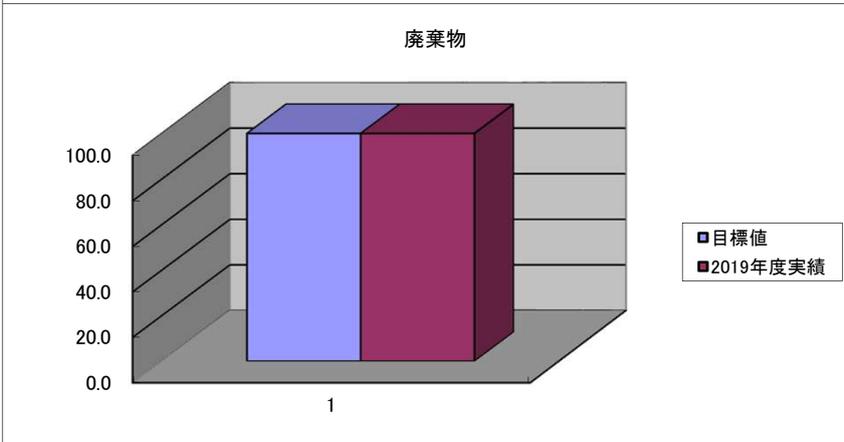
取組の結果は、次項以降に対比グラフ及び活動状況を記載する。

達成度の判定は、◎:成果につながり良くできている。○:取り組まれていて問題はない。△:連続すると問題発生の可能性がある。×:できていない(改善の必要がある)で表わす。



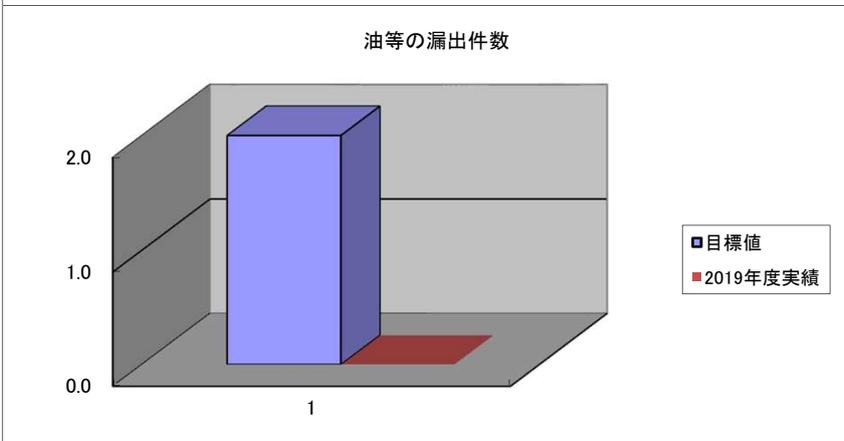
	(kg)
基準年値	6743.4
目標値	5731.9 (-15%)
実績値	3679.4
削減量	-2052.5
削減比率	-45%
判定	◎
評価	

工事の規模が大きい物件が多く、作業に必要な電力も受電設備を整えることにより、電力消費量や初期設備費用は膨らんだが、燃料を使用する発電機の使用を抑えることが出来た。このため、原価単位の二酸化炭素排出量は大きく削減出来た。また、降雪が無く、気温も暖かい冬だったため、除雪や養生に必要な燃料の消費が抑えられたことが大幅達成の原因と思われる。



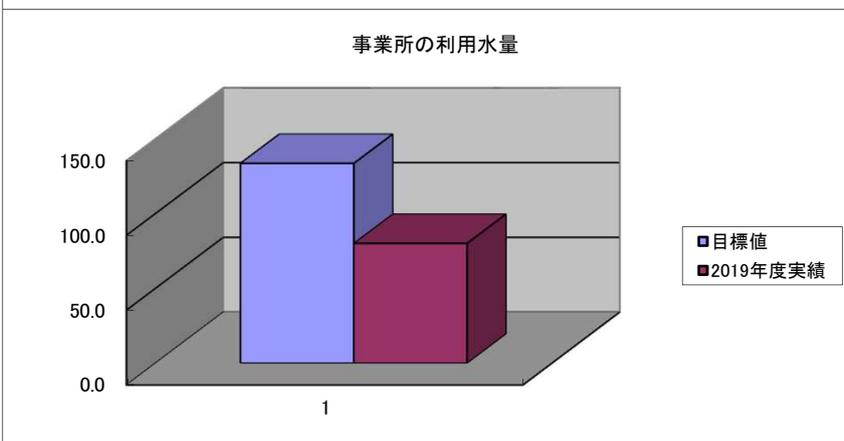
	(%)
基準年値	100.0
目標値	100.0
実績値	100.0
回収量	0.0
回収比率	100%
判定	◎
評価	

廃材については、発注者と協議を行い、全て適正に処分しており、引き続き活動を継続していく。



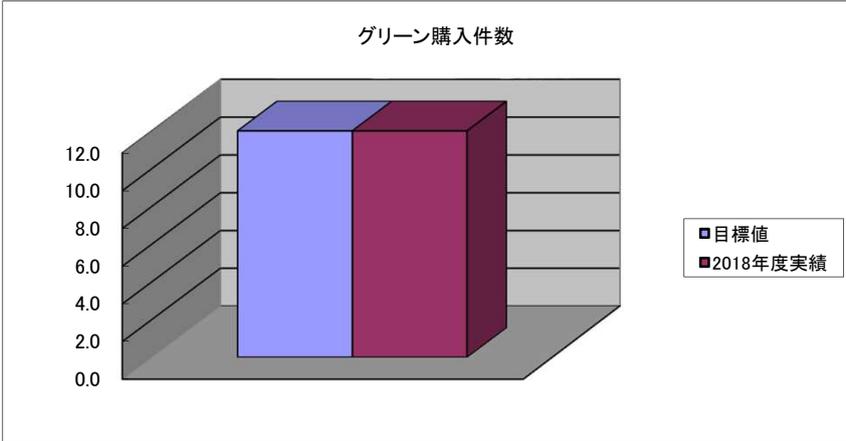
	(件)
基準年値	2.0
目標値	2.0 (件以下)
実績値	0.0
判定	◎
評価	

各点検がしっかりと実施され、油の漏出等は無かった。



	(L)
基準年値	148.3
目標値	133.5 (-9%)
実績値	80.0
削減量	-53.5
削減比率	-46%
判定	◎
評価	

目標は大きく達成している。特に冬季は気温も高めだったことも要因だと思う。

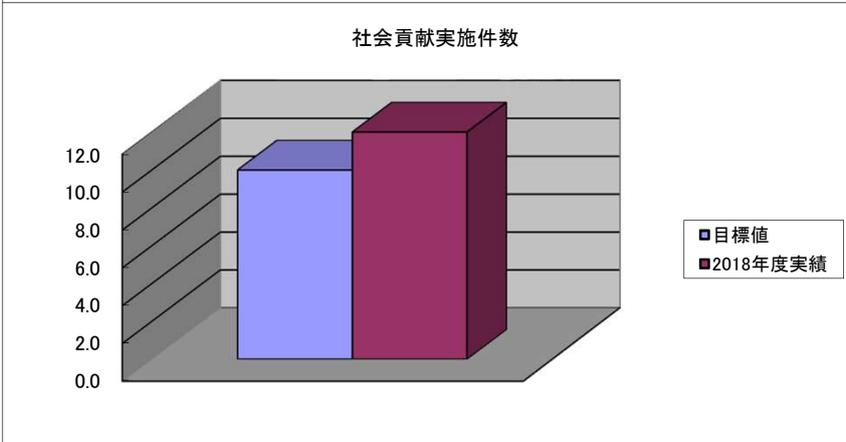


	(件)
基準年値	12.0
目標値	12.0 (件以上)
実績値	12.0
増加量	0.0

判定 ○

評価

資材や使用機械等も環境配慮型を優先して選定しており、今後も継続していきたい。



	(件)
基準年値	10.0
目標値	10.0 (件以上)
実績値	12.0
増加量	2.0

判定 ◎

評価

定期的にも実施される清掃活動に継続参加している。

地域貢献の実施状況

令和1年6月1日

河北潟周辺の清掃活動



《説明》

6月1日に実施された、河北潟の防風林の一斉除草・ゴミ拾いに参加しました。

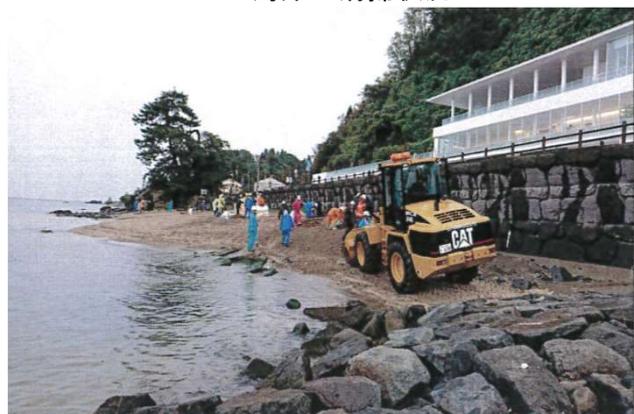
・その他の活動

- 6月2日 二上山特別清掃日に参加し、二上山城山一帯の除草及び空き缶等の回収を実施。
- 7月25日 建設業協会主催の高岡古城公園の本丸広場を中心に公園内の清掃活動に参加。

その他各現場での社会貢献活動として、除草や清掃を実施。

令和1年7月7日

海岸の清掃状況



《説明》

近隣工事業者で構成する協議会で、海岸の清掃を実施しました。